

年間計画の取組例

重点実施事項	具体的実施項目
安全衛生管理体制の充実	<ol style="list-style-type: none"> 1. 管理監督者の安全衛生に関する責任と権限を明確にした安全衛生管理規程等の整備 2. 総括安全衛生管理者、安全・衛生管理者、産業医、安全衛生推進者、安全推進者等の適正な選任、安全衛生管理スタッフの充実と職務の励行及び生産ライン等との連携強化 3. 安全衛生委員会の定期開催と活動の活性化 4. 構内下請事業場や派遣労働者を含めた総合的な安全衛生管理の推進 5. 建設業における適切な安全衛生管理体制の確立等 <ol style="list-style-type: none"> (1) 元方事業者、関係請負人が一体となって安全衛生管理(統括管理)を推進する体制の確立 (2) 店社安全衛生管理者等による現場に対する指導援助体制の確立
労働安全衛生マネジメントシステムに基づくリスクアセスメントの実施による危険・有害性等の把握及び低減措置の実施等	<ol style="list-style-type: none"> 1. リスクアセスメントの実施体制・規程整備等 2. 機械設備、原材料、作業方法等の新規採用、変更時等に際してのリスクアセスメントの実施 3. 建設物の設置、移転、解体時等に際してのリスクアセスメントの実施 4. 化学物質に係るリスクアセスメントの実施 5. PDCAサイクルによる計画的な安全衛生活動の展開
各段階における安全衛生教育の実施	<ol style="list-style-type: none"> 1. 安全衛生教育計画の策定 2. 安全衛生教育担当者の養成 3. 安全・衛生管理者等に対する能力向上教育の実施 4. 職長教育の実施 5. 危険有害業務従事者等に対する安全衛生教育の実施 6. 就業制限業務、作業主任者を選任すべき業務における有資格者の計画的養成、充足 7. 建設機械、移動式クレーン等の使用現場における関係者に対する安全教育の実施 8. 教育実施状況の管理体制の充実
作業者の安全衛生意識の高揚	<ol style="list-style-type: none"> 1. 災害事例の分析、具体的な災害防止対策の樹立及びその周知徹底 2. 4S活動、危険予知活動、ヒヤリ・ハット活動、安全改善提案制度等の安全衛生活動の導入・活性化 3. 安全朝礼、ツールボックスミーティングの実施 4. 「安全の日」等の設定 5. ポスター、標語等の募集・掲示 6. 家庭に対する協力の呼びかけの実施 7. 「STOP! 転倒災害プロジェクト」「STOP! 熱中症クールワークキャンペーン」「全国安全週間」「全国労働衛生週間」、「冬の労災をなくそう運動」などへの積極的な取組
生産設備の安全化	<ol style="list-style-type: none"> 1. 生産・荷役・重機等の機械、電気・化学設備等、そのレイアウトなどについての安全点検等の実施及びその結果に基づく改善(改修、新設、代替など) 2. 機械設備の本質的安全化の促進及び定期(特定)自主検査、点検整備の実施 3. 安全点検責任者の選任、点検記録簿の保存等、管理体制の充実
安全作業手順(マニュアル)の整備	<ol style="list-style-type: none"> 1. 機械設備の運転操作、点検、修理及び運搬に係る安全作業手順の整備 2. 非定常作業に係る作業手順の整備 3. 機械化、自動化、新材料の導入等に伴う作業手順の見直し 4. 建設機械、クレーン等の安全な作業計画の策定、建設機械等による用途外使用の禁止の徹底
転倒災害防止活動の推進 (一般的な転倒災害防止等)	<p>◆STOP! 転倒災害プロジェクトの取組</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 安全委員会等における転倒災害防止に係る現状と対策の調査審議 2. 「STOP! 転倒災害プロジェクト」パンフレットにあるチェックリストの活用 <ol style="list-style-type: none"> (1) 安全衛生委員会等による職場巡視 (2) 職場環境の改善や労働者の意識啓発、職場巡視等 3. 一般的な転倒災害防止対策 <ol style="list-style-type: none"> (1) 作業通路における段差や凹凸、突起物、継ぎ目等の解消 (2) 4S(整理、整頓、清掃、清潔)の徹底による床面の水濡れ、油污れ等のほか台車等の障害物の除去 (3) 照度の確保、手すりや滑り止めの設置、危険箇所の表示等の危険の「見える化」の推進 (4) 転倒災害防止のための安全な歩き方、作業方法の推進、作業内容に適した防滑靴やプロテクター等の着用の推進 (5) 視聴覚教材等を活用した転倒災害及び防止対策の繰り返しの注意喚起 (6) 事業場内の高年齢労働者が就業する箇所を確認し、定期的な職場点検、巡視の実施 (7) 転倒予防体操の励行
転倒災害防止活動の推進 (冬期間における転倒災害防止)	<p>◆山形労働局「冬の労災をなくそう運動」の取組</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 気象情報の活用によるリスク低減の実施 2. 凍結等による転倒災害防止の徹底 3. 屋外作業における対策の実施 4. 交通労働災害防止対策の徹底 5. 雪下ろし作業等における安全対策の実施 6. 高年齢労働者対策 7. 一酸化炭素等の中毒予防対策 8. 雪崩災害防止対策の徹底
労働衛生管理の推進 (1) 作業環境管理に関すること	<ol style="list-style-type: none"> 1. 安全データシート(SDS)の収集管理に基づく化学物質の把握・管理体制の整備 2. 有害性の低い原材料への変更、取扱い作業の廃止(有害物質の排除・代替化の促進) 3. 有害なガス、蒸気、粉じん、酸素欠乏、騒音等の有害要因にさらされる職場への作業環境測定の実施及びその結果に基づく作業環境の改善 4. 局所排気装置、除じん装置、廃液処理装置等の機能の定期自主検査及び改善措置の実施 5. 換気、採光、照明等の状態の点検及び改善措置の実施

<p>労働衛生管理の推進 (2)作業管理に関すること</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1. 自動化、省力化等による作業負担の軽減の促進 2. 作業の動作、姿勢、速度、継続時間等の作業方法の調査、分析及びその結果に基づく作業方法の改善 3. 作業管理のための各種作業指針の周知徹底 4. 適切な保護具等の着用状況の確認と保守管理体制(保護具着用管理責任者の選任)の充実 5. 休憩、休養設備の点検、整備、充実
<p>労働衛生管理の推進 (3)作業管理に関すること</p>	<ol style="list-style-type: none"> (1)産業医等との連携強化 (2)健康診断の実施と健診結果に基づく事後措置の徹底ハ 心とからだの健康づくりの実施、体制整備 (3)メンタルヘルス対策の充実 (4)ストレスチェックの実施と集団分析結果等を活用した職場環境等改善の推進 (5)パワーハラスメント等防止対策の推進ト 相談窓口・体制の整備・周知 (6)受動喫煙防止対策の推進 (7)職場における新型コロナウイルス感染症対策の徹底等
<p>高年齢労働者の安全衛生対策の促進</p>	<p>◆エイジフレンドリーガイドラインに基づく各種取組み</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 安全衛生管理体制の確立 <ol style="list-style-type: none"> (1)経営トップによる方針表明と体制整備 (2)危険減の特定等リスクアセスメントの実施、「エイジアクション100」のチェックリスト活用 2. 職場環境の改善 <ol style="list-style-type: none"> (1)身体機能の低下を補う設備・装置の導入(主としてハード面の対策) (2)高年齢労働者の特性を考慮した作業管理(主としてソフト面の対策) 3. 高年齢労働者の健康や体力の状況の把握 <ol style="list-style-type: none"> (1)健康状況及び体力の状況の把握 4. 高年齢労働者の健康や体力の状況に応じた対応 <ol style="list-style-type: none"> (1)個々の健康や体力を踏まえた措置(基礎疾患の罹患状況を踏まえた措置) (2)安全と健康の点で適合する業務のマッチング (3)心身両面にわたる健康保持増進措置 5. 安全衛生教育 <ol style="list-style-type: none"> (1)作業内容とリスクの理解のため、時間をかけ、写真や図、映像等の文字以外の情報の活用 (2)管理監督者等に対する教育
<p>新たな化学物質規制への対応(準備)</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1. 化学物質管理体制の見直し <ol style="list-style-type: none"> (1)ラベル表示・SDS等による通知の義務対象物質の確認 (2)リスクアセスメント対象物について労働者のばく露が最低限となる措置 (3)皮膚への刺激性・腐食性・皮膚吸収による健康障害のおそれのあることが明らかな物質の取り扱い 労働者への保護具着用徹底 他 2. 実施体制の確立 <ol style="list-style-type: none"> (1)化学物質管理者の選任 (2)保護具着用管理者の選任 (3)雇い入れ時教育における化学物質に関する危険有害性の教育 他
<p>交通労働災害防止活動の推進</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1. 交通労働災害防止のためのガイドラインに基づく管理体制の確立 (交通労働災害防止担当管理者の選任等) 2. 適正な労働時間等の管理及び走行管理の徹底 3. 交通労働災害防止担当管理者、運転者等に対する教育の実施 4. 交通労働災害防止に対する意識高揚のための取組み
<p>快適な職場環境の形成の促進</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1. 作業環境の管理 2. 作業方法の改善 3. 労働者の心身の疲労の回復をはかるための施設、設備の整備 4. その他施設・設備の維持管理
<p>労働時間等労働条件適正化の促進</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1. 労働時間の適正な把握の徹底 2. 時間外・休日労働の削減のための過重労働防止対策 3. 長時間勤務労働者に対する医師による面接指導の実施体制の整備及び健康管理の徹底